

きまり 自分の ことを 6文 書く

1・4・きまり	must not	You must not eat here. きんしの きまり
2・5・やること	have to	I have to cook dinner. しなければ ならない こと
3・6・おねがい	Could you	Could you lend me a pen? あいてに おねがい

学校や 家の きまり・やること・おねがいを 3つの 文で 書く。助動詞の あとは もとの形。

- ・ 1・4文めは きまり（must not）、2・5文めは やること（have to）。
- ・ 3・6文めは おねがい（Could you ～?）を 書こう。れいは うつさない。
- ・ 文の はじめは 大文字、おわりに . か ? を つける。

1 自分の ことを 6つ 書く

(1) 学校の きまりを 書こう。（must not＋動詞）

→ _____

(2) 自分が しなければ ならない ことを 書こう。（have to／has to＋動詞）

→ _____

(3) あいてに おねがいを 書こう。（Could you＋動詞）

→ _____

(4) 学校の きまりを もう1つ 書こう。（must not＋動詞）

→ _____

(5) だれかが しなければ ならない ことを 書こう。（have to／has to＋動詞）

→ _____

(6) あいてに おねがいを もう1つ 書こう。（Could you＋動詞）

→ _____

見直し ☐ 助動詞の あとは もとの形にした ☐ 文の はじめを 大文字にした まちがい（ ）文

